

# Press Release

## 令和4年度外務大臣表彰

### ケネス・R・ワインシュタイン・ハドソン研究所特別研究員の外務大臣表彰受賞

2022年8月4日

在アメリカ合衆国日本国大使館

2022年8月4日、外務省は、令和4年度外務大臣表彰を発表し、この中でケネス・R・ワインシュタイン・ハドソン研究所特別研究員が受賞することが公表されました。今回、同氏は日本とアメリカ合衆国との相互理解の促進の功績が認められ、外務大臣表彰を受賞することとなりました。

ワインシュタイン氏は、当地シンクタンク「ハドソン研究所」において、一貫して対日関係の強化に尽力してきました。2013年10月には論考記事を通じて、米国は外交、経済、軍事の各分野で日本とより緊密な戦略的関係を築くべきだと発信を行ったほか、2019年には、ハドソン研究所にマクマスター元国家安全保障担当大統領補佐官をヘッドとする対日関係専任組織「ジャパン・チェアー」を新設しました。現在は、英系コンサルティング会社「ブランズウィック・グループ」で日本企業の米国展開のサポートに従事しています。

外務大臣表彰は、多くの方々が国際関係の様々な分野で活躍し、我が国と諸外国との友好親善関係の増進に多大な貢献をしている中で、特に顕著な功績のあった個人および団体について、その功績を称えるとともに、その活動に対する一層の理解と支持を国民各層にお願いすることを目的としています。

###

# Press Release

## 令和4年度外務大臣表彰 ジョルダン・サンド・ジョージタウン大学教授の外務大臣表彰受賞

2022年8月4日  
在アメリカ合衆国日本国大使館

2022年8月4日、外務省は、令和4年度外務大臣表彰を発表し、この中でジョルダン・サンド・ジョージタウン大学教授が受賞することが公表されました。今回、同氏はアメリカ合衆国における日本研究推進の功績が認められ、外務大臣表彰を受賞することとなりました。

サンド氏は四半世紀以上にわたってジョージタウン大学で教鞭をとり、米国における日本研究に大きく貢献するとともに、都市、建築、物質文化の切り口から日本の近代化を研究、多数の著作を通じて、英語圏の読者に日本文化のユニークな特質を紹介してきました。

外務大臣表彰は、多くの方々が国際関係の様々な分野で活躍し、我が国と諸外国との友好親善関係の増進に多大な貢献をしている中で、特に顕著な功績のあった個人および団体について、その功績を称えるとともに、その活動に対する一層の理解と支持を国民各層にお願いすることを目的としています。

###

# Press Release

## 令和4年度外務大臣表彰

マイケル・シファー連邦上院外交委員会上級アドバイザー兼顧問の外務大臣表彰受賞

2022年8月4日

在アメリカ合衆国日本国大使館

2022年8月4日、外務省は令和4年度外務大臣表彰を発表し、この中でマイケル・シファー連邦上院外交委員会上級アドバイザー兼顧問が受賞することが公表されました。今回、同氏は日本とアメリカ合衆国との相互理解の促進の功績が認められ、外務大臣表彰を受賞することとなりました。

シファー氏は、長年にわたり、官民の様々な立場から日米関係の増進に多大な貢献を行ってきました。同氏は、外交問題評議会の国際関係フェローとして2004年から2005年まで日本に滞在し、日米関係を含むアジア太平洋地域情勢に関する研究に従事しました。また、同氏は、議会日本研究グループや新アメリカ安全保障センター・米日政策タスクフォースのメンバーとして活動し、日米間の知的交流の促進に重要な役割を果たしました。さらに、2012年以降は、連邦上院外交委員会の上級アドバイザー兼顧問(民主党側)として活動し、2021年に採択された日米同盟の強化に関する上院決議の採択に関して重要な役割を果たすなど、米連邦議会において、日米間の相互理解及び友好親善の促進に貢献しました。このようなシファー氏の功績は、日米二国間関係に従事する多くの関係者にも深く認識され、高く評価されています。

外務大臣表彰は、多くの方々が国際関係の様々な分野で活躍し、我が国と諸外国との友好親善関係の増進に多大な貢献をしている中で、特に顕著な功績のあった個人および団体について、その功績を称えるとともに、その活動に対する一層の理解と支持を国民各層にお願いすることを目的としています。

###

# Press Release

## 令和4年度外務大臣表彰 レオナード・ショツパ・バージニア大学教授の外務大臣表彰受賞

2022年8月4日  
在アメリカ合衆国日本国大使館

2022年8月4日、外務省は、令和4年度外務大臣表彰を発表し、この中でレオナード・ショツパ・バージニア大学教授が受賞することが公表されました。今回、同氏は日本とアメリカ合衆国との相互理解の促進の功績が認められ、外務大臣表彰を受賞することとなりました。

ショツパ氏は30年以上にわたってバージニア大学で日本政治の専門家として教壇に立つとともに、日米文化教育交流会議委員、日米次世代パブリック・インテレクチュアル・ネットワークプログラム・アドバイザー等の活動を通して広く日米の人物交流・人材育成に貢献し、日米両国間の文化・教育・知的交流分野での交流の増進と相互理解の向上に尽力してきました。

外務大臣表彰は、多くの方々が国際関係の様々な分野で活躍し、我が国と諸外国との友好親善関係の増進に多大な貢献をしている中で、特に顕著な功績のあった個人および団体について、その功績を称えるとともに、その活動に対する一層の理解と支持を国民各層にお願いすることを目的としています。

###

# Press Release

## 令和4年度外務大臣表彰 岡本京子ワシントン桐朋琴ソサエティ会長の外務大臣表彰受賞

2022年8月4日  
在アメリカ合衆国日本国大使館

2022年8月4日、外務省は、令和4年度外務大臣表彰を発表し、この中で岡本京子ワシントン桐朋琴ソサエティ会長が受賞することが公表されました。今回、同氏はアメリカ合衆国における日本文化の普及に貢献した功績が認められ、外務大臣表彰を受賞することとなりました。

岡本氏は1971年にワシントン桐朋琴ソサエティを立ち上げ、以来50年以上にわたり、会長として自ら演奏及び指導を実施すると共に、メリーランド大学音楽学・民族音楽学部の講師として約50年にわたり邦楽に関する講義を担当するなど、日本の音楽と文化の普及に多大な貢献を行い、日米友好親善の促進に尽力してきました。

外務大臣表彰は、多くの方々が国際関係の様々な分野で活躍し、我が国と諸外国との友好親善関係の増進に多大な貢献をしている中で、特に顕著な功績のあった個人および団体について、その功績を称えるとともに、その活動に対する一層の理解と支持を国民各層にお願いすることを目的としています。

###